

最近の話題・トピックス

頭頸部がんの治療について

頭頸部外科・耳鼻咽喉科 長谷川 泰久

今回は耳鼻科領域の最近の話題について話します。とは言っても耳鼻科で扱う病気は、一般に耳、鼻・副鼻腔、口腔、咽頭、喉頭、気管、食道、唾液腺、甲状腺など頭頸部領域の疾患やアレルギーなどで、その領域と病因は多岐にわたります。全てを網羅するだけの知識や紙面の余裕はありませんので、私の専門とする頭頸部がんについて話します。がん治療が目指す方向は個別化医療による根治と機能温存のさらなる向上です。今回取り上げる話題は1)中下咽頭癌に対する経口的咽頭切除術と2)頭頸部がんに対する免疫チェックポイント阻害剤です。

経口的咽頭切除術ですが、狭域帯光観察(NBI)などの内視鏡技術の発達により咽頭の表在性病変が検出可能となり、経口的内視鏡切除法の適応が広がってきました。機能温存の観点からは放射線治療も選択肢の一つですが、この領域の病変は多発するため経口的切除術が良い治療手段です。方法にはELPS(Endoscopic Laryngo-pharyngeal Surgery)とTOVS(Transoral Videolaryngoscopic Surgery)があります。大きな違いは内視鏡としてELPSは上部消化管内視鏡を使用し、TOVSでは腹腔鏡手術に用いられる硬性ビデオスコープを使用します。さらにダヴィンチを用いたTORS(Transoral Robotic Surgery)がありますが、日本ではまだ保険収載されていません。愛知県がんセンター中央病院の中下咽頭癌86例の検討結果では2年疾患特異的生存率が94%、2年全生存率が91%で、浸潤の深さが5mm以上

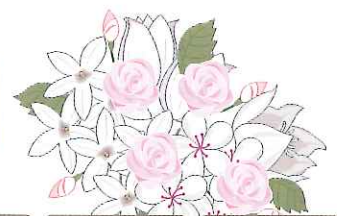
で有意にリンパ節転移が多い結果でした。今は内視鏡切除では頸部リンパ節に対し予防頸部郭清は行わないことが多いですが、今後の検討課題です(日本内視鏡外科学会、2017)。

免疫チェックポイント阻害剤ですが、頭頸部がんに対して承認されているのは今のところPD-1抗体としてニボルマブです。ニボルマブはT細胞のPD-1に結合することで、がん細胞のPD-L1とPD-L2による免疫抑制シグナルをブロックし、T細胞が活性化した状態を維持し、癌細胞への攻撃力を保ち続けます。このこれまでの免疫療法だけでなく癌治療を大きく変えると期待される薬剤が、2017年「再発または遠隔転移を有する頭頸部癌」に対して保険適用となりました。これまでに愛知県がんセンター中央病院で治療が行われた50例の評価では奏効率は14%でしたが、SD(安定)を含めた疾患制御率は44%であり、半数近くの症例にSD以上の効果がありました。有害事象はすべての薬剤で起こりうる間質性肺炎や抗体薬で発生するinfusion reaction(アナフィラキシー反応など)があります。また、免疫療法では免疫系が正常細胞を攻撃するirAE(免疫関連有害事象)がこれまでの薬物療法にはない副作用です。さらに、PS不良例では治療成績も不良であり、適応を慎重に検討すべきです(オブジーボ頭頸部癌Seminar in Tokai, 2018)。これまでのがん治療は手術療法と放射線療法、さらに化学療法の3本柱でしたが、これにあらたに免疫療法が加わりました。

個別化医療を低侵襲で行うことが今後の医療の方向性です。頭頸部がんの治療においても、経口的切除により機能を温存した低侵襲治療に加え、ニボルマブのようにコンパニオン診断により薬剤に対する患者個人の反応性を治療前に検査するプレジジョン医療が開発されつつあります。



診療医ご案内



(平成30年6月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	安田(由)	八木	大洞	尾松	黒部	担当医
	予約診	小島	大洞	小島	中畑	安田(剛)	—
	予約診	八木	黒部	尾松	北江 (非常勤)	福田	—
循環器内科		瀬川	藤井 (非常勤)	瀬川	瀬川/伏屋	次田	土井 (心臓血管外科) (月1回不定期)
		田中(新) 田中(隆)(午後)	伏屋	田中(新)	渡辺 (非常勤2-4週)	瀬川	担当医
腎臓内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	操	大野	大橋(宏)
総合内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	操	大野	大橋(宏)
糖尿病・内分泌内科		佐々木	武田	梶浦	杉本	杉本	武田
		杉本/梶浦	杉本	佐々木	佐々木/梶浦	武田	佐々木
呼吸器内科		豊吉	舟口	柳瀬 (非常勤)	舟口	豊吉	豊吉
外科		久米	市川	久米	太和田	太和田	担当医
		操	—	—	—	市川	—
乳腺外科	1診	川口	名和	川口	名和	川口 (2・4週目)	担当医 (予約診のみ)
	2診	—	川口	名和	川口	名和	
脳神経外科		石澤	郭	岡	石澤	担当医	郭
		岡	安田(祥)	加納	安田(祥)	—	加納/山田
整形外科	初診	日下・河合	川島(至)	塚田・山賀	青芝	前田	担当医
	予約診	—	塚田	前田	河合	大友	—
	予約診	青芝	今泉	日下	川島(至)	日下 中島(午後)	今泉 (第1週)
	予約診	—	—	—	塚原	今泉	塚原 (第2週)
眼科	1診	野村 (非常勤)	小池 (非常勤)	奥村 (非常勤)	—	奥村 (非常勤)	—
	2診	—	矢田	矢田	矢田	矢田	—
泌尿器科		江原	土屋 (非常勤)	江原	江原	江原	—
婦人科		藤本 川島(英)	川島(英) (嘱託医)	川島(英) (嘱託医)	藤本 川島(英)	藤本 川島(英)	藤本 (不定期)
放射線治療科		田中(修)	—	田中(修)	田中(修)	田中(修)	—
頭頸部外科		長谷川	長谷川	非常勤	長谷川	長谷川	—
歯科・口腔外科	初診	村松 長縄/大橋	本橋/高橋 大橋(静)	中島/長縄 山岡	齋藤/高橋 大橋(静)	山岡/本橋 大橋(静)	担当医

[ご案内] ●診療受付時間は、全科8:00～11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。